

2. 現在までの研究状況

(図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。様式の改変・追加は不可（以下同様）)

- ①これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について当該分野の重要な文献を挙げて記述してください。
- ②申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について整理し、①と関連づけて説明してください。「3.研究成果等」欄に記載した論文等を引用する場合には同欄の番号を記載するとともに、申請者が担当した部分を明らかにして記述してください。

申請者氏名 _____

3. 研究成果等 査読中・投稿中のものも含む

(下記の項目について申請者が中心的な役割を果たしたもののみ項目に区分して記載してください。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。申請者にアンダーラインを付して下さい) 論文数、学会発表等の回数が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他〇報」等と記載してください。)

- (1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を区分して記載してください。
査読中又は投稿中の場合にはその旨分かるように明記してください。著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を、論文と同一の順番とします）、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp 開始頁—最終頁、発行年をこの順で記入してください。）
- (2) 学術雑誌等又は商業誌における解説、総説 (1)と同様に記載してください。
- (3) 国際会議における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載してください。著者（申請者を含む全員の氏名（最大20名程度）を、論文等と同一の順番で記載すること）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。発表者に〇印を付すこと。発表予定のものも含めて構いませんが、発表予定である旨明記して記載してください。）
- (4) 国内学会・シンポジウム等における発表 (3)と同様に記載してください。
- (5) 特許（申請中、公開中、取得を明記してください。ただし、申請中のもので詳細を記述できない場合は概要のみの記述で構いません。）
- (6) その他（受賞歴等）

申請者氏名 _____

4. 派遣先における研究計画

(1) 研究目的・内容（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください）

- ① 研究目的、研究方法、研究内容、特色と独創的な点について記述してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのかを、具体的に記入してください。
- ③ なお共同研究の場合には、申請者が担当する部分を明らかにしてください。

申請者氏名

(2) 外国で研究することの意義（派遣先機関・指導者の選定理由）

- ① 申請者のこれまでの研究と派遣先機関（指導者）の研究との関連性について記述してください。
- ② 内外の他研究機関（研究者）と派遣先機関（指導者）とを比較し、派遣先で研究する必要性や意義について明らかにしてください。（フィールドワーク・調査研究を行う場合、派遣先地域で研究する必要性や意義を中心に述べても構いません。）

申請者氏名